

エステファイン Jet Set-4

【禁忌・禁止】

メタクリレート系モノマー又はポリマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本材は粉末および液を間接法による筆積法、混合法、もしくは直接法による混和注入法にて混合し暫間インレー、クラウン、ブリッジ等の作製、義歯床の修理等に用いる。

形状(主成分)

- ・粉末(メタクリル酸エステル重合体)
- ・液(メタクリル酸エステル)

原理

本材は常温重合レジンで、粉液を混合することにより重合硬化する。

仕様

項目	仕様
硬化時間	3.5-7.0 min

【使用目的又は効果】

暫間インレー、クラウン、ブリッジ等の作製、義歯床の修理等に用いる。

【使用方法等】

注意:パウダー及びリキッド(専用液)はよく振ってから使用すること。
注意:本材は、通常の即時重合レジンよりも早く重合が開始されます。
作業時間には十分注意してください。

1) 筆積法 / 間接法

① 支台歯形成および作業模型の製作

通法に従い、修復部位の支台歯形成を行い、印象採得後、作業用模型を製作します。

② レジンの築盛準備

作業用模型の支台歯、隣接歯およびその周辺にレジン分離材を薄く塗布します。製作に必要な量の本材パウダーと、リキッドをそれぞれ清潔なラバーカップに採取します。

③ 筆積(築盛)

清潔な市販のレジン築盛用小筆に適量のリキッドを塗布後、パウダーを付け、気泡を巻き込まないように少量ずつ支台歯模型上に築盛し、歯冠形態を回復します。

④ 形態修正及び研磨、清掃

本材が硬化後、通法に従い、咬合調整および形態修正・研磨、清掃を行います。

⑤ 口腔内試適及び仮着

製作した暫間インレー、クラウン、ブリッジ等を口腔内で試適し、適合状態、咬合状態を調整、確認した後、暫間修復物用仮着材で仮着します。

2) 混合法 / 間接法

① 支台歯形成および作業模型の製作

通法に従い、修復部位の支台歯形成を行い、印象採得後、作業用模型を製作します。

② レジンの築盛準備

作業用模型の支台歯、隣接歯およびその周辺にレジン分離材を薄く塗布します。清潔なラバーカップに本材パウダー1g に対してリキッドをEFスポイトで0.5mLの割合で採取し、その後パウダーを加え、清潔なスパチュラで気泡を巻き込まないように10~15秒間混和します。

③ 圧接・重合

混和完了後、柔らかい餅状を呈した時点でラバーカップから取り出し、支台歯に圧接をし、硬化を待ちます。

④ 形態修正及び研磨、清掃

本材が硬化後、通法に従い、咬合調整および形態修正・研磨、清掃を行います。

⑤ 口腔内試適及び仮着

製作した暫間インレー、クラウン、ブリッジ等を口腔内で試適し、適合状態、咬合状態を調整、確認した後、暫間修復物用仮着材で仮着します。

3) 混和注入法 / 直接法

① 印象採得

修復部位および隣接歯を含む印象を採得します。流水下で唾液や血液などを十分に除去した後、印象材の乾燥を防ぐため、湿ボックスや濡れタオル等を用いて保湿してください。

② 支台歯形成

通法に従い支台歯形成をおこないます。

③ レジン分離材塗布

支台歯形成部および隣接歯、周辺歯肉に市販の口腔内用レジン分離材を塗布します。

④ レジン填入準備

①で採得した印象を再度流水下で洗浄し、エアーシリンジを用いて印象面を乾燥させます。

⑤ レジン填入(振りかけ法)

印象の修復部位に本材リキッドを適量注入します。続いて速やかに適量の本材パウダーを振りかけ、修復部位にレジンが満たされるまで繰り返します。気泡の混入を防ぐため、最後は必ずリキッドの塗布で終了してください。

⑥ 印象の再装着(余剰レジンの除去)

レジンの填入が完了した印象を口腔内へ正確に戻し、90秒間保持します。その後印象を取り外し、インスツルメント等で余剰のレジン除去します。

⑦ 印象の再装着(仮重合)

再度印象を口腔内へ正確に装着し、本材がゴム状(弾性状態)になるまで数回着脱を繰り返します。

⑧ 最終重合

口腔内より印象を取り外し、4分間放置して最終重合と冷却を行います。

⑨ 形態修正及び研磨、清掃

印象より製作した暫間インレー、クラウン、ブリッジ等を取り外し、通法に従い、咬合調整および形態修正・研磨、清掃を行います。

⑩ 口腔内試適及び仮着

製作した暫間インレー、クラウン、ブリッジ等を口腔内で試適し、適合状態、咬合状態を調整、確認した後、暫間修復物用仮着材で仮着します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ① 本材は揮発性成分を含むため、使用後、速やかに蓋を閉めること。
- ② 本材は必要量だけを取り出して使用し、余剰分を元の容器に戻さないこと。また、取り出したリキッド、パウダーは、速やかに使用し、長時間放置しないこと。
- ③ 本材の混合物は、重合する過程で発熱を伴うことから、温度の上昇を感じた場合は速やかに口腔外に取り外し、火傷や歯髄壊死等を起こさないよう注意すること。

- ④重合したレジン水中で保存し、残留モノマーを溶出させること。
- ⑤廃棄する場合は、地方自治体の条例または規則に従うこと。

【使用上の注意】

1) 使用注意

- ①本材は可燃性であるため、必ず火気を避けて使用すること。また、火気の近くや高温となる場所(ストーブの側、直射日光の当たる場所など)に放置しないこと。
- ②リキッドは揮発性を有することから、適切な換気がなされている場所で使用すること。
- ③他の製品と混用しないこと。
- ④本材硬化物の研磨作業の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ⑤併用する医療機器は添付文書を確認後、その指示に従い使用すること。
- ⑥本材は、【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑦本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

2) 重要な基本的注意

- ①本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- ②本材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症状のある術者は直接触れないようにすること。また、使用により過敏症状があらわれた場合には、使用を中止し、医師の診断を受けること。
- ③本材のリキッド、パウダー又はリキッドとパウダーの混合物は直接素手で触れないこと。使用に際しては、手袋の着用等の適切な防護処理を行うこと。
- ④本材が口腔軟組織、皮膚に付着したり、目に入らないように注意すること。口腔軟組織、皮膚に付着した場合には、アルコール綿球等で拭き取り、多量の水で洗浄すること。また目に入った場合には、直ちに多量の水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

〔貯蔵・保管方法〕

- ①本材は室温で保管し、高温、多湿、直射日光及び火気を避けること。
- ②開封後は密栓して保管すること。
- ③保管場所には、消火装置を備えること。
- ④歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

〔使用期限〕

本材は包装に記載の※使用期限までに使用すること。

〔記載の使用期限は製造元データによる。〕

※

(例  ○○○○ △△は、使用期限○○○○年△△月を示す)

記載の使用期限は、適正な貯蔵・保管方法を遵守した場合の未開封時における期限を示す。

開封後は添付文書に記載されている貯蔵・保管方法を厳守した上、できるだけお早めにご使用ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売元】*

ペントロンジャパン株式会社

〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17

TEL. 03-5746-0316 FAX. 03-5746-0320

【製造元】

ラングデンタル社(アメリカ合衆国)

(Lang Dental Manufacturing Co., Inc.)